



根室地域の観光資源の磨き上げに専門家招請

～ミレニアル世代をターゲットに根室地域への誘客～

国土交通省北海道局及び北海道開発局は、北海道総合開発計画に基づく北方領土隣接地域¹の安定振興の取組の一環として、新たな日常における当該地域への誘客に向けた調査を実施しています。

本調査において、根室地域の観光資源の磨き上げを行うため、旅行に対して意欲的なミレニアル世代²を対象とした旅行コミュニティメディアを運営するパリーズ(株)野々村菜美氏を専門家として招請し、ファムトリップ³及び意見交換会を下記のとおり開催しますのでお知らせします。

1 北方領土隣接地域：根室市、別海町、中標津町、標津町及び羅臼町の1市4町

2 ミレニアル世代：1980年から1995年の間に生まれた世代

3 ファムトリップ：現地視察旅行

記

1. 招請する専門家：パリーズ株式会社 代表取締役 CEO 野々村 菜美 氏

2. ファムトリップの主な行程

10月5日(火)クジラ・イルカ・バードウォッチングクルーズ、知床羅臼野遊びフィールド

10月6日(水)熊越の滝トレッキング、ポー川カヌー、ファットバイクガイドツアー

10月7日(木)JR花咲線、ムツゴロウ動物王国日だまり乗馬クラブ など

天候等の状況により変更となる場合があります。

3. 意見交換会の開催

日時 令和3年10月8日(金) 10:00～ 2時間程度

会場 中標津町総合文化会館2階 研修室1 (WEB併用形式を予定)

(住所 中標津町東2条南3丁目1番地1)

4. 取材

『クジラ・イルカ・バードウォッチングクルーズ(羅臼町)』、『知床羅臼野遊びフィールド(羅臼町)』、『ムツゴロウ動物王国日だまり乗馬クラブ(中標津町)』、『意見交換会場(中標津町)』は取材可能です。取材を希望される報道関係者の方は、事前にメールにて報道機関名、氏名、電話番号、取材希望箇所(意見交換会は現地またはWEBを記載してください)を10月4日(月)12:00までにご連絡願います。

取材希望の連絡先：hkd-ky-renkei@mlit.go.jp ●はアットマークを示す。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話(代表)011-709-2311

開発監理部 開発連携推進課 開発企画官 鈴木 武彦(内線5433)

開発監理部 開発連携推進課 開発専門官 萩野 博紹(内線5418)

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>





バリーズ株式会社 代表取締役CEO

野々村 菜美 (ののむら なみ)

- ・1985年生まれ。2014年10月「TabiMUSE（タビミューズ）」を事業化するため独立。2014年12月5日にバリーズ株式会社を設立した。
- ・ミレニアル世代女性をターゲットとしたマーケティングやPRなどに携わり、日本女性の旅行需要拡大に向け日々邁進。旅をすることが大好きで、ステイケーションやワーケーションも率先して自身のライフスタイルに導入。
- ・過去には、千葉県勝浦市、山口県宇部市などへの視察実績が有る。

バリーズ株式会社 ミレニアル世代女性の手で旅行観光を盛り上げる 女子旅マーケティングカンパニー

- メンバー全員がミレニアル世代の旅好きで構成。
- 旅行コミュニティメディア“TabiMUSE”の運営を通じて、Instagramを軸に4万人の同世代の旅好き女性コミュニティやインフルエンサーと常に接しニーズを理解
- 旅行者目線での知見やノウハウを活かしながら、旅行会社や宿泊施設などの女子旅に関するコンサルティング業務を担う
- 自身の旅への熱い想いと、旅好き女性コミュニティの声を活用し、国内外の旅行関連事業者・団体様の課題解決をサポート